

令和 2 年度は過去最大の支払となる見込み

今年度の漁業を取り巻く状況は大変厳しく、自然災害による漁業被害や海況異変による不漁に加え、新型コロナウイルスに伴う水産物需要の減退による魚価の低迷等により、漁業経営に深刻な影響を及ぼしています。

「ぎょさい」と「積立ぷらす」の過去の最大支払は、「ぎょさい」では東日本大震災に関連する支払が集中した平成 23 年度の 299 億円、「積立ぷらす」では令和元年度の 479 億円でしたが、今年度は「ぎょさい」、「積立ぷらす」ともにこれを大幅に超える支払となることを見込まれています。

このような厳しい漁業情勢に対応するため、「ぎょさい」とともに漁業経営を支える柱の 1 つである「積立ぷらす」の基金に対して、国は令和 2 年度の当初予算の外に資金不足により支払が滞ることがないように令和 2 年度第 1 次・第 3 次補正予算及び令和 2 年度予備費から合計 804 億円を積み増しするとともに、令和 3 年度当初予算として 200 億円の概算要求を行っています。

今後も「ぎょさい」と「積立ぷらす」が漁業者の皆様の経営維持の一助となるよう国と共済団体一丸で取り組んでまいりますので、関係者の皆様には引き続きのご支援・ご協力をお願いします。

令和 2 年度の加入実績（1 月末累計）

（単位：百万円）

区 分	共済金額			漁業者積立額		
	本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比
漁 獲 共 済	262,746	252,647	104%	16,338	14,301	114%
養 殖 共 済	235,104	203,395	116%	10,072	7,416	136%
特定養殖共済	118,086	115,297	102%	4,209	3,945	107%
漁業施設共済	18,823	17,879	105%			
地 域 共 済	12,611	10,764	117%			
合 計	647,371	599,982	108%	30,619	25,662	119%